

- 史上の極めて大きな意義をもっているものは何か。
- 各時代のイメージが、児童にはっきり描け、魅力のあるものは何か。
- ということになろう。そして、手順・方法としては
- 「小学校学習指導要領 社会 第6学年 1目標
2内容(2)ア～キ」「3内容の取り扱い(2)(3)」の検討
- 歴史学的な面からの検討

・人物や文化遺産を中心とした面からの検討
 ○児童の学習能力段階からの検討
 があげられる。これらの検討を通して「重要事項と基本的内容」が、歴史学習のねらいとどう結びつかを構造的には握することが重要である。次に、歴史学習の重点事項と基本的内容」の一部を表示してみよう。

表 (1)

人物の ○印 ~ 教科書T社
 ●印 ~ 小学校新教育課程講座社会
 ×印 ~ 福島市「社会科学習指導計画 6年」

COS 記号	能 力	重 点 事 項	基 本 的 内 容	人 物
(2) ア	<ul style="list-style-type: none"> ○考える ○理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ○既習学習を年表にまとめ、全体をおおまかにつかませる。 ○統一国家以前の社会やくらしのすがたをとりあげる。 <ul style="list-style-type: none"> ・イ～キにわたる指導の導入 ・簡潔な取り扱い ・神話、古伝承の取り扱い 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歴史を学ぶ意味 2. 人々の漁獵や農耕の生活 <ul style="list-style-type: none"> (1) 繩文文化のころ (2) 弥生文化のころ <ul style="list-style-type: none"> ① 稲作農耕、金属器の使用 ② むらの出現 ③ 小国家の出現 	○× 卑弥呼
イ	<ul style="list-style-type: none"> ○理解する ○関心を深める 	<ul style="list-style-type: none"> ○大和時代から平安時代まで <ul style="list-style-type: none"> ○政治上特に重要な事実、特色ある文化について人物やすぐれた文化遺産を通して理解させる。 ○当時のわが国の様子について関心を深める。 ・神話や伝承の活用 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 古代国家の成立から大化の改新まで <ul style="list-style-type: none"> (1) 大和朝廷の成立と古墳 <ul style="list-style-type: none"> ① 国土の統一と政治のしきみ ② 古墳 (2) 大陸文化の摂取 <ul style="list-style-type: none"> ① 大陸との交通 ② 大陸文化の移植 (3) 大化の改新 <ul style="list-style-type: none"> ① 聖徳太子の新政 ② 飛鳥文化 ③ 大化の改新 	○× 帰化人 ○●× 聖徳太子 ○ 小野妹子 ○ 蘆我入鹿 ○× 中大兄皇子 ○●× 中臣鎌足
オ	<ul style="list-style-type: none"> ○理解する ○考える 	<ul style="list-style-type: none"> ○鎖国以後から幕府崩壊まで <ul style="list-style-type: none"> ○この時代の教育機関の普及発達などが、明治維新以後の近代化の母胎になったことを考えさせる。 ・人物、文化遺産を中心とする学習の趣旨をいかす。 ・歴史事象を追いながら、時代のすがたを特徴的にとらえる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 幕藩体制の推移 <ul style="list-style-type: none"> (1) 儒学の隆盛とその庶民階級への普及 <ul style="list-style-type: none"> ① 幕府の学問奨励 ② 学問の庶民への普及 (2) 町人文化の栄え <ul style="list-style-type: none"> ① 町人勢力の台頭 ② 町人文化 	● 德川綱吉 ○● 林 羅山 ○ 紀伊国屋文左衛門 ○● 近松門左衛門 ○● 井原西鶴 ○ 葛飾北斎